バレーボール競技実施要項

1. **競 技 規 則**　　2018年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。

2. **競 技 種 目**　　男子6人制及び女子6人制の2種目とする。

3. **出 場 資 格**
   (1) 関東ろう連盟体育部に登録した者により1都7県単位に編成したチームとする。
   (2) 都県単位でチームを編成できない場合は、他県チーム（関東地区内）に加入することができる。但し、居住するチームがあるにもかかわらず、他の都県チームへの参加に、やむを得ない事情がある場合は、両チームの都県体育部長と当事者との協議によって同意を得る、かつ、その証明する文書に当事者の署名と捺印をもって有効とする。 同意を得た後の苦情・クレームは受け付けないとする。
   (3) 当事者が、居住するチームに加入しなくても、居住チームが編成が可能な場合、当事者は他の都県チームへの加入することができる。但し、居住先及び加入先の都県体育部長及びチーム代表者に報告をし、確認書に前記4名の署名と捺印をもって有効とする。
   (4) 上記以外のケースに関しては、体育部長及び技術委員の指示を仰ぐ。

4. **チームの編成**
   (1) 1チームの編成は、監督（聴覚障がい者である事）1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名の（内リベロ 2 名）の計17名以内とする。
   (2) 監督、コーチ、マネージャーが選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければ選手として出場できない。
   (3) 構成員以外のベンチ入り及び公式練習への参加はできない。

5. **競 技 方 法**
   (1) 参加チーム数によりトーナメント方式、又はリーグ戦については組み合わせ抽選・打ち合わせ会において決定する。
   (2) 全試合3セットマッチとする。
   (3) 3セット目の15点及び25点については、抽選・打ち合わせ会において決定する。
   (4) 試合間の休憩は、30分とする。試合進行状況により15分に変更することがある。
   (5) リードしているチームが13点取った時、水分補給を目的とした60秒のタイムが行われる。但し、選手の水分補給・汗拭き取り以外の行為は不可とする。（監督・コーチ・マネジャーを交えての会話は禁止）

   ※ルール（5）に関しては、当日の状況により、本ルールを適用するかしないかを、当日の朝、
   代表者に連絡する。

6. **申し合わせ事項**
   (1) 監督・コーチ・マネージャー・選手（背番号を含む）の変更は認める。
   (2) 特別な理由（突発的な事故、病気等）がある場合に限り、選手の変更並び背番号の変更

は、今大会の競技実施要項の規定（所定の用紙に理由を明記して、大会前日までに提出する）に従って認められる。但し、追加の申込みは、 一切認められない。

(3) 監督・コーチ・マネージャーそれぞれの記章マークのワッペンを各チームで揃えること。

(4) 大会当日の受付で試合に必要な（ローテーション表）を渡す。

(5) 主将は、ジャージ色と異なった色の幅2cm長さ8cmのマークをユニフォームの胸の番号の下に明確に付けること。

7．使　用　球

（公財）日本バレーボール協会検定18枚張り5号球を使用する。

※ボールメーカーについては、決定次第、各チームに連絡する。

8. 組み合わせ抽選

(1) 監督・主将会議において、抽選を行う。

(2) 監督・主将会議において、監督・主将が共に欠席したチームには、原則として出場を棄権したものとみなす。代理人が出席する場合は、事前に監督または主将が作成した委任状を作成しなければならない。

9. 表　　彰

(1) 優勝チームに優勝カップ（持ち廻り）を授与する。

(2) 賞状及びメダルに関しては、参戦チーム数に応じて授与チーム数を決定する。
※決定内容は、監督・主将会議にて連絡する。

(3) 個人表彰については、最優秀選手賞を授与する。

10. そ の 他

スポーツ傷害保険等は、各チームにおいて加入しておくことが好ましい。

11. 本要項の改正

一部改正　2015年8月29日　第1回委員会